

=====  
【ソフト名】 SST G1 アップデートインストーラ  
【対象製品】 SST G1 日本語版  
【登録名】 SST G1 Ver.2.0.44.1(日本語版)  
【アプリケーション名】 G1 Update 2.0.44.1 (jp).exe  
【著作権者】 株式会社カンバス  
【動作環境】 Microsoft Windows7/8/ 8.1 / 日本語版  
【配布条件】 1) ダウンロードしたファイルの再配布を禁止します。  
2) 他のメディアへの一切の転載を禁止します。  
=====

<Ver. 2.0.44.1 > 2015.1.30

- 1) ※重要なお知らせ **※必ずお読みください！！**
- 2) 本バージョンアップによる変更内容
- 3) ドングル更新手順

## 1) **※※※重要なお知らせ※※※**

**Ver. 2.0.0.41以降のバージョンから、SSTG1をご利用になるにはユーザーサポート情報が付与されたドングルを使用する必要があります。**

**ドングルの更新前に本バージョンアップを適用すると、SSTG1が立ち上がらなくなります。**

ユーザーサポートに加入されていて、ドングルにユーザーサポート情報を付与されていないユーザー様は、3)のドングル更新手順に沿ってドングル更新を行ってください。

**ドングルへのユーザーサポート情報の付与は、本バージョンへのアップデートを適用する前に必ず行ってください。**

※Ver. 2.0.0.38以降にドングルを更新されているユーザー様は、すでにユーザーサポート情報が付与されていますので、ドングル更新の作業は不要です。

※ドングル更新は、**ユーザーサポート期間内**のユーザー様へのご対応となります。

※ドングル更新後であっても、Ver. 2.0.0.40以前のバージョンもご利用いただけます。

ユーザーの皆様にはお手間をお掛け致しますがご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### **※ご注意！！**

ドングル更新のご対応は、**平日の弊社営業時間内**でのご対応となります。  
弊社休業日中にアップデートをされますと、**すぐにドングル更新を行えず、最新のSSTG1が起動できません**のでご注意ください。その場合は、再度古いアップデートでVer2.0.0.40以下にダウングレードしてご使用ください。

## 2) 本バージョンアップによる変更内容

### 【日本語/英語版共通】

－画面レイアウトの保存が崩れる問題を改善しました。

以前のバージョンでは、あるタイミングで起動時に映像ウィンドウが全画面に表示され、字幕ウィンドウや波形データが隠れてしまう問題が発生していました。

今回のバージョンでは、最後に閉じたウィンドウの画面レイアウトが保存されるように修正しました。

－2台のディスプレイ間でウィンドウを移動すると SSTG1 がフリーズしてしまう問題を改善しました。

以前のバージョンでは、映像ファイルを開いた状態で、マルチモニタ（ディスプレイ画面を複数台利用すること）にて2台のディスプレイ間で SSTG1 ウィンドウをドラッグしながら移動するとフリーズしてしまう問題が発生していました。

今回のバージョンでは、2台の間で SSTG1 ウィンドウを移動してもフリーズしないように修正しました。

### ●Blu-ray SONICScenaris 4.2 エクスポート

－ラジオボタンの挙動を修正しました。

[全般]タブにおいて、以前のバージョンではラジオボタンで項目を選択すると、本来「出力ファイル設定」と「範囲指定」でそれぞれ1項目選択された状態であるべきところが、「出力ファイル設定」と「範囲指定」のいずれか1項目のみを選択した状態になる問題が発生していました。

今回のバージョンでは、「出力ファイル設定」と「範囲指定」でそれぞれ1項目ずつ選択された状態になるように修正しました。

－「リファレンステキストを出力する」のチェックボックスの挙動を修正しました。

[詳細設定]タブにおいて、以前のバージョンでは、「その他」のチェックボックス「リファレンステキストを出力する」に意図せずチェックがついたりつかなかったりすることがありました。

今回のバージョンでは、「リファレンステキストを出力する」のチェックボックスは、前回出力時に設定した値になるように修正しました。

### ●Blu-ray SONICScenaris 4.3 エクスポート

－ラジオボタンの挙動を修正しました。

[全般]タブにおいて、以前のバージョンではラジオボタンで項目を選択すると、本来「出力ファイル設定」と「範囲指定」でそれぞれ1項目選択された状態であるべきところが、「出力ファイル設定」と「範囲指定」のいずれか1項目のみを選択した状態になる問題が発生していました。

今回のバージョンでは、「出力ファイル設定」と「範囲指定」でそれぞれ1項目ずつ選択された状態になるように修正しました。

### 【英語版のみ】

－レンダリングメニューが表示されるように修正しました。

以前のバージョンでは、ファイルメニューにレンダリングが表示されていない問題が発生していました。今回のバージョンでは、ファイルメニューからレンダリングが表示されるように修正しました。

－AAF エクスポートを選択するとフリーズする問題を修正しました。

以前のバージョンでは、AAF エクスポートを選択すると SSTG1 がフリーズする問題が発生していました。今回のバージョンでは、AAF エクスポート画面が正常に開けるように修正しました。

－一部のエクスポートメニューの文字化けを修正しました。

以前のバージョンでは、以下のエクスポートメニューの設定画面にて、一部の項目で文字化けが発生していました。

- ・ビデオトロン/ラムダのエクスポート
- ・Blu-ray SONICScenaris4.2
- ・Blu-ray SONICScenaris4.3

今回のバージョンでは、各項目が正しく表示されるように修正しました。

### 3) ドングル更新手順

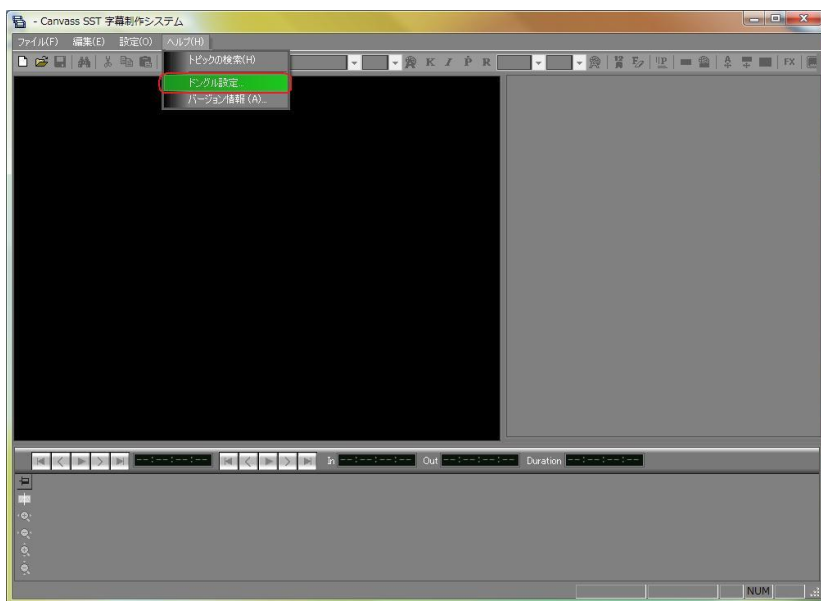
①SSTG1 をダブルクリックして立ち上げます。

※プロジェクトファイルも映像データも開かないでください。

※ドングル更新前に本バージョンアップを適用すると、SSTG1 が立ち上がらなくなります。

その場合は7 ページ目「※ドングル更新前にバージョンアップを行ってしまった場合」をご覧ください。

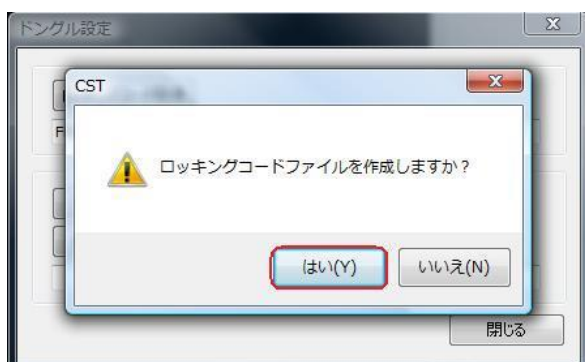
②[ヘルプ] メニューの [ドングル設定] をクリックします。



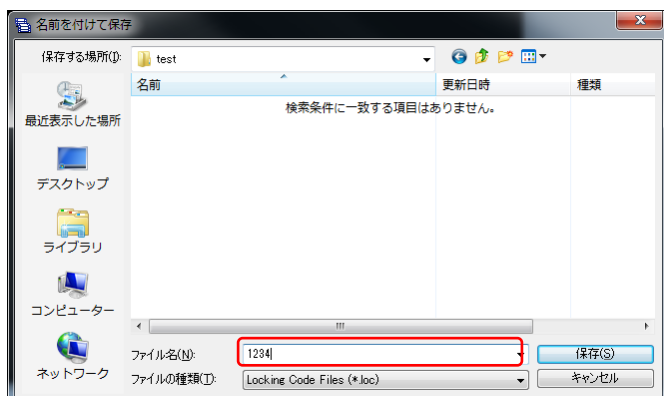
③[ロッキングコード取得] をクリックします。



④[ロッキングコードファイルを作成しますか?] とメッセージが出るので、[はい] をクリックします。



⑤ ドングル番号（数字またはアルファベット混合の4桁の番号）をファイル名として入力し、保存先を指定し、[保存] をクリックしてください。



⑥ ファイル名が入っていることを確認し、[閉じる] をクリックします。



⑦ 保存先に、.loc ファイルが出来ます。このファイルを添付して株式会社カンバス宛にメールしてください。

メールアドレス [sales@canvass.co.jp](mailto:sales@canvass.co.jp) ※お名前を明記してください。



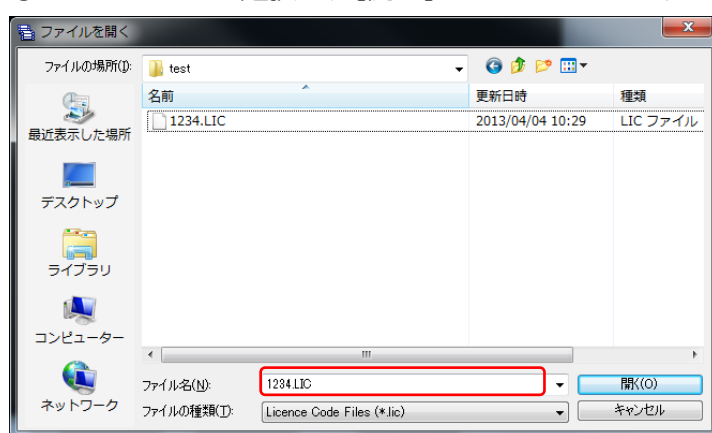
⑧ 株式会社カンバスから、.lic ファイルを添付したメールが来ます。このファイルをパソコン上に保存してください。



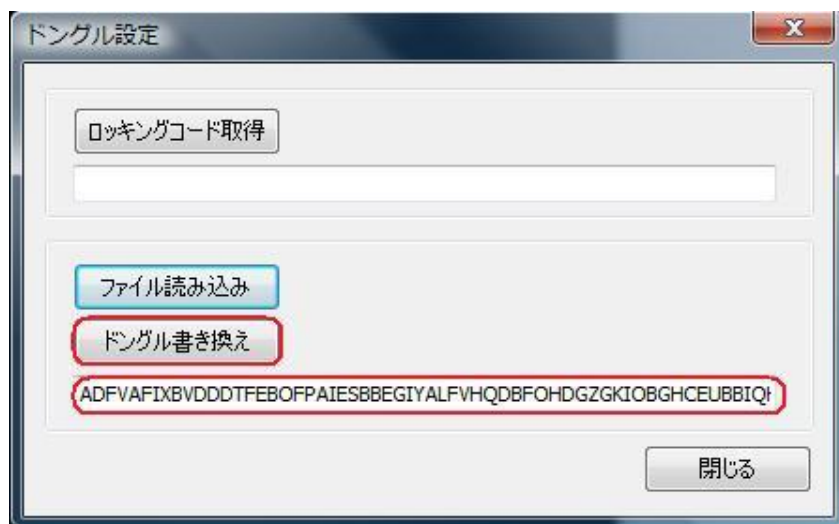
⑨②を参考に、[ドングル設定]のダイアログを表示し、[ファイル読み込み]をクリックします。



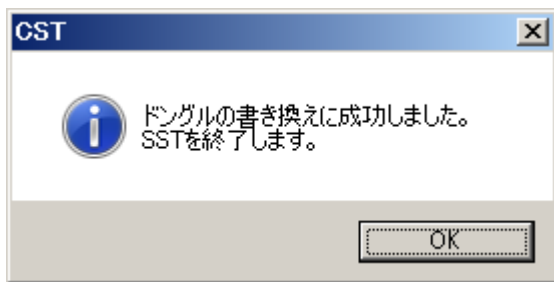
⑩. lic ファイルを選択し、[開く]をクリックします。



⑪ファイル名が入っていることを確認して、[ドングル書き換え]をクリックします。



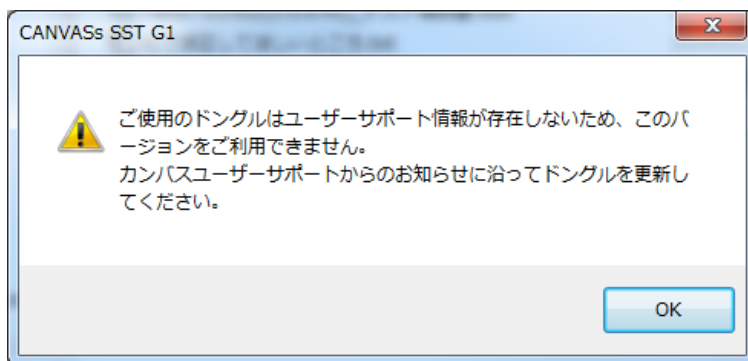
⑫ドングル書き換えが完了します。



これ以降、今回の機能が使用できるようになり、起動時のサポート切れのダイアログは表示されなくなります。

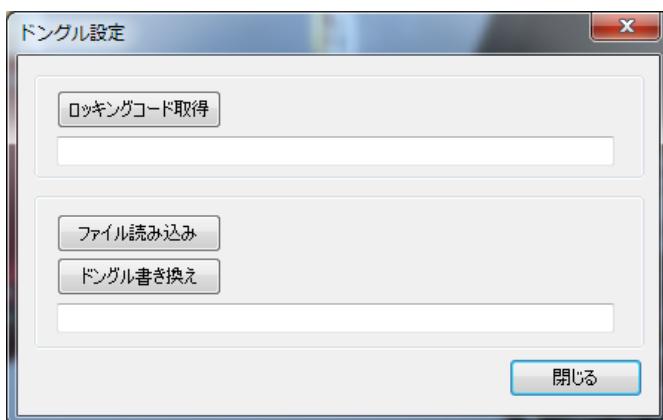
### ※ドングル更新前にバージョンアップを行ってしまった場合

本バージョンアップファイル適用後は、ドングル更新を行っていない場合、サポート期間が有効期間内でもG1を起動すると下記のようなメッセージが表示されます。



[OK]をクリックすると、ドングル設定画面が表示されます。

<ドングル更新手順>の③からの手順に沿って、株式会社カンバス宛にロッキングコードをお送りください。



また、⑨からの手順は、Ver. 2.0.44.1 の G1 起動時に表示されるドングル設定画面にて実施してください。